

自治体「内閣制」の提案や名古屋市における議会リコール運動など、長と議会の対立やその関係のあり方に注目が集まっています。市民・地域の自治にとって議会はいかなる存在か。どのように市民の参加と政策づくりの場として機能させていくことができるのか。

分権改革から10年。市民と議会の関係づくりの取り組みが広がりはじめています。各地の実践やその現段階を共有しながら、幅広い議論・交流を行っていきたいと思います。市民自治体づくりへ向けたネットワーキング・交流会議に、ぜひ、ご参加ください!

2010年
8月28日(土)~29日(日)
法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎

東京都千代田区富士見 2-17-1
(JR・地下鉄 飯田橋駅・市ヶ谷駅から徒歩10分)

【プログラム】

第1日：全体会「自治に議会は必要か?」+交流会
第2日：分科会「議会改革の現段階と最前線」「自治体運営と議会」
「市民と議会の政策づくり」「議会事務局のミッション」

【参加費】

議員・議会事務局 10,000円、市民 5,000円、学生 2,000円
(会 員：議員 5,000円、市民・学生は無料/当日入会歓迎です)
交流会：3,000円(別途)

要申込：第一次締切 2010年8月16日
※資料準備等のため、早めにお申込ください

【主催】市民と議員の条例づくり交流会議 自治体議会改革フォーラム

【共催】法政大学ボアソナード記念現代法研究所

【後援】公益財団法人 地方自治総合研究所

【連絡先】交流会議事務局(担当：亀井・斎藤)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-7-3-2F
TEL：03-3234-3844/FAX：03-3263-9463
E-mail：jourei-kaigi@citizens-i.org
URL：http://www.citizens-i.org/jourei/

自治体議会を参加と政策づくりの場へ
市民の議会をつくるぞう!

